

私は、この3年間、特に英語弁論と生徒会活動に頑張りました。

英語弁論大会では、2年生の時に暗唱に挑戦しました。残念ながら入賞はできず悔しかったので、3年生の時には弁論に挑戦しました。弁論では、自分の持っている病気を通して経験し、考えたことを話しました。その中でとても心に残っている言葉があります。「I got the courage to tell her about my condition. I was so nervous. But she said, "Oh, really? You should have told me sooner. It's OK."」この言葉は、自分の病気を友だちに打ち明けたとき、「早く言ってくれればいいのに。私は味方だよ。」と勇気をくれた言葉です。私は、自分を隠し続けることは嫌だから自分を変えたい、という強い思いで、英語弁論に向かって夏休みからたくさんの努力を積みました。英語の発音の難しさや英語で自分の思いを伝えることの大変さを改めて実感した時は、すごく辛かったです。友だちのいつてくれた「味方だよ」という言葉を支えにして、諦めずに練習を続けました。そのおかげで、英語弁論大会では入賞し、2位になることができました。自分の発音や思いを認めてもらえたときはとても嬉しかったです。この賞は、指導して下さった先生方や家族・友だちの支えがあったからこそとれた賞だと思います。

生徒会活動では、総務として取り組みました。特に文化祭や運動会での下準備や司会進行に頑張りました。放課後や休憩時間を使って準備をしたり、みんなの前に立ち司会進行をしたりするのはすごく大変でしたが、全校生徒のみんなに楽しいと思ってもらえるような時間になってほしいという思いで頑張りました。

私は、もともと人の前に立って、意見を言ったり声を出したりすることはとても苦手でした。でも、英語弁論や生徒会の活動を通して、失敗を恐れずに挑戦することや一度決めたことは諦めず最後まで努力することを学び、成長することができました。3年生の2学期には、落ちてもいいからチャレンジしてみようと思って受けた英検準2級に合格することもできました。

私の中学3年間の頑張りを認めていただき、とても嬉しく思います。私は、将来英語に携わる仕事していきたいと思っています。この賞を励みにして、今後も更に上の英検資格を取るなど英語力を高め、国際的に活動できるような力をつけていくためにたくさん挑戦し、成長し続けたいと思います。本日はこのような賞をいただき本当にありがとうございました。